山梨県商工会女性部連合会だより

ほっとえみ

第24号
平成30年3月発行

発行 山梨県商工会女性部連合会
会長 原田 重子
山梨県甲府市飯田二丁目2-1中小企業会館3階
Tel 055(235)2115
URL http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/

商工会女性部
ロゴマーク

誓いの言葉

一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。

一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。

一、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。

50周年記念交流会

平成29年度　女性部通常総会

視察研修　お茶摘み体験 in 狭山

関東ブロック女性部交流研修会　「スコップ三味線と甲斐の踊り子」

商工会女性部全国大会 in 清流の国 ぎふ

新年互例会

主張発表　佐藤さん（身延町）

平成29年度　商工会女性部交流研修会

主張発表　佐藤さん（上野原市）

商工会女性部連合会・青年部連合会
組織化50周年を迎えて組織力をアップしましょう！

山梨県商工会女性部連合会
会長 原田 重子

商工会女性部は、女性団体として部員数九万人を超える組織でありますが、廃業や後継者不足等の理由で部員の減少に歯止めがかからず、組織力は全国で見ても低下傾向にあると考えられます。

このため組織を上げて部員増強を展開するためには、部員一人ひとりの働きかけが重要であり、今後の組織の活性化に繋がります。

女性部活動の中では、地域にある食材を使って様々な特産品作りに力を入れ、現在も継続した事業として行われており、女性部の特産品の中には、多くのリピーターが付いている商品もあります。

また、新しい取り組みとしてインバウンド向けのおもてなし事業も始まり、女性部の活躍が期待されております。

部員減少の中、女性部が積極的に事業に取り組める事ができますのは、親会の多大な支援と指導があっての事と、心より感謝申し上げます。

このような女性部活動を部員達がPRしながら仲間意識を高め、未加入の方々へ積極的に加入推進するきっかけになればと思います。

女性部員の皆さまのお力をお借りしまして、引き続き部員増強に協力をよろしくお願いいたします。皆さまの力を集結して仲間の和を広げていきましょう。

平成29年12月7日、青年部連合会と女性部連合会は組織化50周年を迎える事ができました。多くの来賓の方々をお迎えして、心に残る記念式典でありました。

多くの諸先輩や関係団体の皆さまの御尽力、御指導に支えられ、この時を迎えられましたこと心より感謝を申し上げます。

この50周年を迎えるにあたり、心に残る記念事業をしようと、ペットボトルのキャップ回収事業を行うと決めました。世界のポリオ感染に苦しんでいる子ども達が接種を受けられるよう目標を決め、少しでも協力したいとの思いから取り組みました。

この記念事業は医療貢献はもちろん、CO_2削減にも貢献できる事で地球環境を守る意味においても青年部連合会・女性部連合会に相応しい、社会貢献事業であったと考えております。この場をお借りしまして、この記念事業に御協力いただきました皆様方へ感謝し御礼申し上げます。

これからも、女性部として一致団結し、地域に貢献し、日々笑顔と優しさを忘れずに活動して参りましょう。

山梨県商工会青年部連合会女性部連合会組織化５０周年記念式典に参加して

韮崎市商工会女性部部長　島津　英子

50周年記念式典

平成29年12月7日(木)アピオ甲府「吉兆の間」にて、午後2時より式典が始まり、歴代青年部・女性部会長を始め、全国商工会青年部連合会植村和宜相談役、全国商工会女性部連合会末武栄子会長、関東ブロックの各県青連会長、県女性連会長を招き、山梨県他多数の方々の出席を賜り、約250名の出席者により盛大に開催することができました。

第１部は、県内23商工会青年部・女性部を紹介、その後、青年部歴代会長を代表して小林修様からの祝辞、そして女性部歴代会長を代表して後藤芙美子様より祝辞をいただきました。お二人のお話を聞き、これまでの長い50年の歴史を感じ、それぞれのご苦労があり、今があるのだと改めて感じました。

私たち役員は、組織化50周年にあたり、３回の実行委員会を開催し、50周年記念事業に参加することによって、意識高揚を図るため、誰でも参加できる身近な事業はないかと考え、「エコ」及び「社会貢献」の一環として、ペットボトルのキャップ回収事業を提案し、組織を揚げて取り組む事を決め、530人分のポリオワクチンを目標に定めました。結果、約半年ほどの実施期間で625人分のポリオワクチンに換える目標を達成する事ができました。この事業を継続していきたいとの思いが強くなりました。この誌面をお借りして、青年部・女性部の皆様のご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。

あいさつする県女性連原田会長

第２部の記念講演は、講師に㈱スノーピーク代表取締役社長の山井太氏をお招きし、地域資源を地域の稼ぐ力に！と題し、「スノーピークのミッションと事業戦略」を美しい映像を交え、「自分の好きなことを仕事にしたい」を基本に、これからの事業は「人生は野遊びを」心情に、何事にもすべて前向きで新しいことを考え進んでいこうという生き方が大切であるとお話しいただきました。記念式典に参加された方が仕事や生き方のヒントを得ることができたと思います。

50周年記念誌

第３部は、記念交流会として、女性部の「スコップ三味線」と踊りが披露され、和やかな雰囲気の中で、お互いに交流を深め、楽しいひとときを過ごすことができました。長時間に渡りましたが、それぞれに心に残る50周年記念事業となりました。

山梨県商工会青年部連合会・女性部連合会組織化50周年記念事業
「エコキャップ」回収事業

山梨県商工会青年部連合会・女性部連合会組織化50周年の年に、誰でも参加できる身近な「エコ」及び「社会貢献」活動の一環として、各商工会の青年部員・女性部員がペットボトルのキャップ回収事業に組織をあげて取り組み、プラスチックの再資源化や二酸化炭素の排出抑制を図り地球環境の改善に貢献するとともに、こどもたちの未来を守る活動「子どもワクチン支援」に協力することを目的に実施しました。

目標ポリオワクチン数　530人分（キャップ数569,500個）

50周年記念事業の「50」の数字から、平成29年７月１日～11月30日（５カ月間）の約５ヶ月をめどに、部員1人当り月／50個のエコキャップ回収を目標に、事業期間中250個を目標に掲げ、部員数 青年部・女性部員数2,278名（平成29年４月１日現在）で実施しました。

その結果、**約625人分**達成することができました。

（1）ポリオワクチン数	約６２５人分
（2）エコキャップ回収個数	６８０，１８０個
（3）エコキャップ回収重量	１，５６３．６kg

★ご協力いただきました皆様、リサイクル業者の方へ、この場をお借りしまして、御礼申し上げます。

女性部の力でイキイキした地域づくり

若手後継者等育成事業（提案型事業）は、山梨県商工会連合会が商工会組織を通じて行う広域事業であり、今後の地域づくりと商工会活動の担い手となる女性部の新たな活動を探る提案型の斬新な事業を積極的に支援し、地域中小企業の活性化の促進に資することを目的に実施しています。

平成29年度提案型事業実施報告

実施商工会	事　業　名
南都留中部	外国人おもてなし接客セミナー ～フランス語・英語 あいさつでおもてなし～（Part3）

提案型事業審査会

指先し会話パンフレット part3

南都留中部商工会女性部部長　河内　晶さ子

３年間の成果品

私達の富士北麓地域が、世界文化遺産に登録されて４年目を迎えました。また、東京オリンピック・パラリンピックまで２年となり外国人観光客も年々増加傾向になってきています。私達女性部は、若手後継者等育成事業助成金により、27年度、28年度、そして29年度と採択を受け「指差し会話パンフレット」part３を作成しました。

部員の皆様から、英語はさっぱりだけど、外国観光客と親しみを込めてコミュニケーションを取りたい。そして商売にも繋げたい。

そんな要望から、初年度は、英語のみの言い換え表、次年度は、中国、韓国、インドネシア、タイ語などのアジア圏の言葉を加えたパンフレット、三年目の今年度は、私達の活動する山中湖村、忍野村が、東京オリンピック、パラリンピックの「ホストタウン」に登録されており、フランスのアーチェリーやバスケットボールの受け入れが予定されているほか、山中湖村は、自転車ロードレースの周回コースになっています。そこで今回は、英語、フランス語を中心にイタリア、ドイツ語を加えた「part ３」を作成することになりました。

フランス語の講師には、役員さんの娘さんに御主人がフランス人の方がいらしたので、スムーズに進みました。講習会は、７月下旬から繁忙期に入る私達の観光地域において、学んだ事を生かしたいとの思いから今回も上旬に短期集中させて行いました。一日目の「フランス語」は、シュリル、千秋先生ご夫妻、二日目の「英語」他は、重田和美先生を招き、日常会話を中心に学習しました。講習会は、部員、村民の方、エコキャップ集めに協力を頂いた富士吉田商工会議所女性会の皆様など多くの皆様に参加頂きました。部員さんからすべてのフレーズにフリガナを付ける、コンパクトサイズにするなど要望どおりに完成品が出来上がり、全部員の皆様に配布し喜んで活用して頂いています。また、講習会の様子は、NHKTV、毎日、読売、山日新聞、商工会誌12月号のはちみつ通信にも取り上げて頂き、多くの反響があり、山中湖観光協会では、5000部の増刷をして頂きました。

来年に開催されるラクビーワールドカップ、再来年の東京五輪に向けてさらなるおもてなし活動を継続して地域に貢献していきます。

講習会開催

パンフレット実践

商工会女性部交流研修会

商工会女性部交流研修会に参加して

北杜市商工会女性部副部長　桜井　一江

平成29年11月29日女性部交流研修会が「アピオ甲府」本館で開催されました。

会場入口では「女性部のいっぴん」の紹介や販売があり、会場も賑わいに溢れ、いつも大好評で品物もすぐになくなってしまいます。

主張発表大会では、テーマ「女性部活動に参加して」「女性部活動と地域振興、まちづくり」から選択して三名の方が発表されました。

発表を聞き、色々な活動を通して交流を深め頑張っていると感じました。そして、最優秀賞に昭和町商工会の古島麻生子さんが選ばれました。「地域に喜んでもらう」「女性に出来て、続けていける」という事を考え杉浦医院の清掃、老人介護施設へのタオル寄附活動などを発表されました。発表終了後、トーキングプランナーの坪内美樹さんの講演会が開催され、「笑顔でコミュニケーションして、地域を元気にしましょう」の言葉であらためて笑顔の大切さを考えさせられ貴重なお話しを聞く事が出来ました。

交流会では、他の商工会の方と活動の様子を話し合いました。人と人の出会い、笑顔を大切にと深く思いました。

主張発表大会　発表者及びテーマのご紹介（敬省略）

1．身延町商工会　佐藤　義恵
女性部活動に参加して

2．昭和町商工会　古島　麻生子
女性部活動に参加して

3．上野原市商工会　佐藤　ひで子
女性部活動と地域振興・まちづくり

女性経営者等資質向上セミナー

「チーム力を上げて地域を元気にしよう」に参加して

南都留中部商工会女性部副部長　堀内　洋子

昨年十一月二十九日、アピオ甲府に於いて合同会社坪内美樹事務所代表坪内美樹氏をお招きし、チーム力を上げて地域を元気にしよう、個人の力プラスチームの力で商売繁盛を目指しましょうと力強い言葉で講演が始まりました。元気な事業者の方が増える事は、地域の元気アップに繋がり、商売繁盛させる為には、個人の仕事能力を上げ、チーム力を上げる事が大事とお話されました。私も一人より二人、三人よれば文殊の知恵といわれる様にチームの力というのは大切な事だと痛感致しました。その為には、自分が働きかけ思いやりの心で相手を受入れる素直な心で信頼関係を築く事。その環境を作る為には、明るく楽しく前向笑顔とハッピーボイスで、挨拶は先手必勝。一味違う姿勢としぐさは、背筋を伸ばせば信頼感、身を乗り出せば親近感が湧くという事です。

講師　坪内美樹氏

人と人とのコミュニケーションの大切さ、ちょっとした心のやさしさ、しぐさ、相手を認め、感謝と謙虚さを忘れず、思いやりを込めたプラスの言葉を使いながら心をかよわす事で仲間ができ、信頼関係を築き、情報を得、仕事のヒントを得、感謝の気持ちを持つ事によってチーム力がアップし、地域のアップにも繋がるという事です。

二〇二〇年の東京五輪が近づくにつれお客様の数も増加していきます。セミナーで学んだ事を実践して笑顔でおもてなし、儲けるだけでなく事業を続けて欲しいとお客様から望まれる様、地域の活性化に向けて努力していきたいと思います。

最優秀賞者
発表内容

女性部活動に参加して

～原点に返って継続は力なり～

昭和町商工会
古島　麻生子

最優秀賞　古島麻生子さん

みなさま、こんにちは！

昭和町商工会女性部の古島麻生子と申します。

私は、昭和町商工会に入会して5年、女性部の役員になって3年です。

まだまだ日が浅い会員ですが、今回この様な主張発表の貴重な機会をいただきましたので、いま一度原点に返って女性部の活動に参加して考えたことを発表させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

私は5年前に開業し、昭和町に税理士事務所を設けました。そして開業して間もなく、勧誘をされてもいないうちから（コンコン！）「失礼します、入会したいんですが…」と、商工会を訪ねたわけですが、これにはそれ以前のちょっとした経緯があります。

開業前に勤務していた税理士事務所で、商工会主催の創業塾で勉強してみよう、ということになりまして、私が参加しました。

参加してみると、講師の先生方をはじめ経営指導員の方々がみなさん大変熱心で、商工会というのは、事業をする上でとても頼りになる組織だな、と強く印象に残りましたので、私自身が独立をして開業した時には、商工会に加入することが私にとっては自然の流れだった、と言っていいかと思います。

かたや女性部の方はと言いますと、正直なところ、当初は入ることは想定していませんでしたが、笑顔で活動されている女性部員のみなさんの様子に惹かれて、こちらも加入することになりました。

ここで突然ですが、みなさまは女性部の目的というのをご存じですか？

定款によりますと、大きく分けて、目的は2つあります。

その一つ目は、自らが学ぶこと、そして二つ目は、社会に貢献すること、この二つが女性部の目的です。

まず一つ目の自らが学ぶこと、ですが、自己研鑽のためのセミナーや研修会は、会員がその専門性を活かして講師役を引き受けたり、外部の専門家に学んだりと、おそらく全国どちらの女性部も活発に行っていることと思います。

問題は、女性部の二つの目的のもう一つ、社会貢献の方です。

昨年の熊本地震の際には、甚大な被害をこうむった益城町商工会の女性部が、自らの被災はさて置いて、炊き出しをしている映像を見た方は多いと思います。あれはまさに社会貢献、地域貢献の最たるものと頭が下がる思いでした。

では、平時はどうでしょうか？ということで、昭和町商工会の女性部では、役員会で社会貢献の基本的なコンセプトについて話し合いました。

結論は極めてシンプル、次の三つにまとまりました。

一つ、地域に喜んでもらえること

二つ、女性部としてできることをしよう。

三つ、続けていけることをしよう。

この三点が昭和町商工会女性部の社会貢献のコンセプトです。

女性部の活動として8年間続いているものに、「杉浦醫院の清掃活動」がありますが、これは正にこの三つのコンセプトに当てはまっています。

だからこそ、継続できている活動の一つだと私は改めて思っています。

ここでその「杉浦醫院」について少しご紹介しますと、杉浦醫院は、「死の病」といわれた地方病の研究と治療に生涯をかけた医師杉浦健造、三郎父子の病院を保存した昭和町内の施設で、今はクリニックとしてではなく資料館として公開されています。

地方病は、日本住血吸虫という寄生虫が引き起こす病で、古くはここ山梨・甲斐の国の戦国大名である武田氏が編纂した『甲陽軍鑑』にも記述が残る病です。

山梨県をはじめ全国数県のみで発症した風土病で、昭和町は我が国の地方病の終焉の地です。

杉浦醫院は、明治から大正にかけて建てられた歴史的建造物で、当時の医療器具や診察室、研究室などもそのまま保存され、杉浦医師親子二代にわたる地方病の撲滅への軌跡に触れることができる施設です。

この歴史ある建物を保存し、来館者に気持ち良く過ごしてもらいたいと、女性部では一年に二回、春と秋に清掃活動を続けています。

そして今年は、これに加えて新たに二つの社会貢献活動をスタートさせました。その一つは、福祉施設へのタオルの寄付です。比較的、住民の平均年齢が若い昭和町ですが、町内にもいくつかの老人施設があり、その数は今後、増えていくと予想されています。

私の顧問先にも関連した事業に携わっているところがあります。

その現場で、何はともあれ特に足りない物がタオルなんだそうです。身の回りのことに使った後は雑巾として掃除にも使えて、こんなに便利なものはないタオルですが、何より枚数が必要でその工面が大変だとお聴きしました。

タオルならばどこの家庭にもある、これならば協力できそう！ということで、女性部員だけでなく、広く会員にも呼びかけてタオルを寄付していただき、なんと三百枚を超えるタオルが集まりました。

それを施設に寄付したところ、「よくぞ気が付いて下さいました。さすが女性の会ですね」とお礼のことばを頂きました。

今年スタートさせた社会貢献活動の二つ目は、地元産のハーブを使ってまちづくりに貢献する取り組みです。地元産のハーブは種類も多く、利用方法や組合せは無限大です。今は構想の段階で、まずは普及活動を、ということで、十月に行われた昭和町の最大のイベント「ふれあい祭り」で、ハーブドレッシングの瓶詰めキットを販売し、売上を社会福祉協議会に寄付したところです。

しかし、地元産ハーブを使ったまちづくりの取り組みの主役は、あくまで町内の飲食店や事業者のみなさんと考えて、私たち女性部は、地元産ハーブの紹介や普及に勤めて、地域活性化の種まきができたら、と考えています。

最初の方でお伝えしました、昭和町商工会女性部の社会貢献のコンセプトは

一つ、地域に喜んでもらえること

二つ、女性部としてできることをしよう。

三つ、続けていけることをしよう。

の三つです。

長く続けている杉浦医院の清掃活動や、今年新たに始まったタオルの寄付、地元産ハーブの普及のどれもが、その一つ一つは些細な地域貢献かもしれません。しかし、どれもがこの3つのコンセプトにピッタリの取り組みです。

女性部員は私のように自ら事業を営んでいるか、家族が経営する事業に携わっているかで、いずれにしてもそれぞれが日々フル回転で動いています。

そんな女性部員ができる女性部本来の目的としての社会貢献は、まずは何より続けていけることが大切です。

役員が交代しても末永く続けていける、この継続性がポイントです。

私が税理士として顧問先の決算書を作成する時は、一年間の数字をまとめますが、これは業績を前年と比較したり、税金の計算をするために一年間で区切るだけで、そもそもは事業は末永く続くことを前提としています。これをゴーイングコンサーン、継続企業の前提といいます。

山梨県の女性部連合会は、青年部連合会とともに、今年、組織化五十周年の節目を迎えます。

私たち昭和町商工会女性部も、50年100年と継続企業ならぬ継続女性部を前提として、将来を見据えて、地域に喜んでもらえる女性部を目指します。

継続は力なりです。

ご清聴ありがとうございました。

女性部のますますの発展をめざして

南アルプス市商工会女性部

南アルプス市商工会女性部部長　髙石　榮子

南アルプス市商工会女性部の活動を紹介いたします。

五月、通常総会を行い、大勢の部員さんに参加いただき、新年度がスタートしました。

六月にはさくらんぼ祭りに参加しました。さくらんぼ祭りは毎年楽しみにされている方の多い、サクランボの種とばしが有名なお祭りです。女性部は野菜の販売とお菓子の詰め放題で出店し、販売開始前から長い行列ができ、完売できました。

さくらんぼ祭りに出店（お菓子詰め放題）

十月には献血運動を主催で行い、七十九名の方にご協力いただき、内七十名の方に献血していただきました。献血車に乗り切れず、外でお待ちいただいたり、受付時間がいっぱいで出直していただいたりと嬉しい悲鳴、協力していただいた方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

十一月には視察研修を行いました。本年は「秋の銀ブラと酉の市散策」を実施しました。折しもアメリカ大統領来日と同日だったため都内の警備の凄さに驚き、昼食会場のホテルニューオータニでは迎賓館を上から眺めながらお食事をいただきました。商売繁盛の浅草鷲神社酉の市は大変な混雑に驚きました。

視察研修　浅草鷲神社「酉の市」

本年度福利厚生事業は、本会主催会員交流事業森昌子歌謡ショーへの協力を行い、冷雨にもかかわらず、満員の会場は大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

これからも商工業とも課題が多いと思います。部員相互が、一人でも、一軒でも多くの方に声掛けをし、これからの商工会女性部がより充実、発展しますよう部員の皆様のご協力をお願いいたします。

活動ます

部員増強につながる活動を！

笛吹市商工会女性部

笛吹市商工会女性部部長　雨宮　千鶴子

女性部活動は、部員の健康、知識、そして親睦をモットーに毎年役員と知恵を出し合い部員に喜ばれる様な活動をしています。

和食作法教室

今年度は九月に小笠原流の西海先生をお迎えして、和食作法を勉強しました。おじぎの仕方、お茶の出し方、お料理の頂き方といった作法はちょっと窮屈でしたが、部員から沢山の質問もあり、とても有意義でした。十月は視察研修で江ノ島・鎌倉へ出かけました。この月は雨が降り続きましたが、研修のこの日だけは晴れました。新江ノ島水族館、鎌倉では商店街のにぎわい、店づくりを視察しました。十一月は足の指回し体操教室、この企画には今まで参加したことがない部員の参加があり、これからの活動を考えていく上で、参考になりました。十二月は正月用のフラワーアレンジメント教室です。市内の花屋さん二社が毎年交互で指導して下さるので、どんな花なのかとても楽しみにしています。フラワー教室の時に隣の会場にいた会員が私の活けた花を見てとても興味を持って頂きました。女性部の活動を女性部員だけでなく、女性部未加入者にも活動を知らせる事が、部員増強につながる近道だと思います。今後は、若い女性にも加入していただけるような事業を実施することをこれからの課題にしたいと思います。

フラワーアレンジメント教室

こんなしてい

早川町商工会女性部

私達の女性部活動

早川町商工会女性部部長　望月　千代子

私達早川町商工会女性部は、小規模ながら部員の資質向上と地域活性化の為積極的に年間通じて活動しています。

五月は山菜祭での地域特産品等のPR販売をしています。

六月は早川町の観光スポットを清掃する地域環境整備事業を実施し各地域において感謝されております。十月は女性部員に人気のフラワーアレジメント講習会を開催しています。この作品は十一月三日に開催される早川町文化祭に毎年出品し、地域の方々から好評を得ています。

さあ、いよいよ十一月、女性部のメイン事業の町主催の紅葉と食祭での「そばまぶしコロッケ」販売です。前日、いえ、準備は二週間程前から必要品の購入から始まります。前日は朝八時三十分から一七時頃まで皆必死で完全手作りのコロッケ約八〇〇個作成します。そして、当日は二時間三十分程で毎年完売になります。町内、町外の方々から祭での名物コロッケとして大変な人気を得ています。

十一月後半は、視察研修です。「行ってみたいけど、自分ではなかなか行けない」そんな部員達の声を聞き視察場所を毎年設定しています。楽しみに待っている部員さんが多数でこの視察研修が女性部加入のポイントにもなっています。十二月は女性部親睦会を開催し、今年の反省と来年の活動内容を懇談します。これが大事だと思っています。

ベテラン部員さんと、中堅部員さんが一緒になって活動していますが、大変スムーズに事業が行われていると感じます。又、忙しくて参加できない部員さん達も募金や寄付には積極的に協力して下さり本当に感謝しています。

これからも、女性部に加入して「楽しい」と感じられる事業を実行し、その輪が広がり、大きな力となって各部員さんの事業、そして、地域の発展につなげられる様にして行きたいと思います。

「そばまぶしコロッケ」800個完成

視察研修に行ってきました！

道志村商工会女性部

環境美化活動とトレイルレースへの協力

道志村商工会女性部部長　山口　かおる

私たち道志村商工会女性部は、国道４１３号線沿いの道志の湯入口に環境美化活動の一環として花壇をつくり、春と秋に二、〇〇〇株の花苗を植え、毎月数回の手入れを行っております。

花を見て観光客、地域の人達が少しでも穏やかな気持ちになることを願って、部員一丸となって取組んでいます。

しかし、花壇を囲っている丸太の老朽化が進み、少しづつ補修をしながら頑張ってきましたが、女性部だけの力では限界を感じるようになりました。

そこで、青年部の協力を得て、今年度花壇のリニューアルを予定しています。

又、五月には道志村最大のイベント、トレイルレースが開催され、各種団体がすべて要請されます。女性部は当日、選手や協力者にクレソンうどん提供しています。二、〇〇〇食分と数が多いので前日より仕込み作業を行います。当日は宿泊している選手を送り出してから、イベントに参加する部員もたくさんいます。

それでも、手慣れたもので、気合も入りそれぞれ手分けして準備OK！

レースを完走した選手、残念ながらリタイヤした選手でうどん屋はてんてこ舞い。それでも「おかあちゃんのうどんが楽しみで毎年参加してるよ」と声をかけて頂くと疲れも吹っ飛び、部員の笑顔があふれます。

これからも、女性部員たちがひとつひとつの活動を楽しみながら地域の方々との交流を大切に、地域に貢献できるような女性部にしていきたいと思います

環境美化活動実施

国道413号線の商工会女性部の花壇

県内女性部員の事業所には、多くの魅力ある商品･製品･サービス等がたくさんあります。
今回は、県内女性部より推薦された８事業所をご紹介いたします。
女性部員事業所の自慢の「いっぴん」をぜひ一度ご賞味、ご利用ください。

（記載してある価格は、平成30年1月末日現在の価格です。）

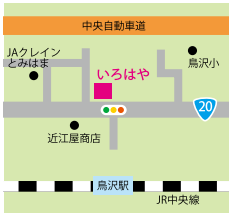
山梨県商工会女性部連合会 セレクション いっぴん やまなし

大月市商工会

洋風和菓子 まろら

都留高校の生徒とのお菓子造りの中でできたメイプルシュガーとホワイトチョコを使った軽いかんじの洋風和菓子です。
都留高校の校歌の一節『～まろらの大月～』から名付けられた洋風和菓子…まろら
その名の通りに、まろやかな優しい風味が口の中に広がります。

御菓子処　いろはや
住　所：大月市富浜町鳥沢1953-2
電　話：0554-26-5026
賞味期限：10日
注文方法：店頭にて販売

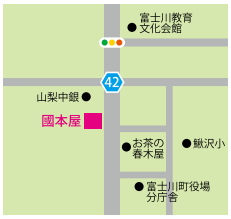


富士川町商工会

『創業100年の味』 うな重　大串

富士川舟運がまだ盛んであった大正5年に國本屋は割烹旅館として創業しました。
100年の時を経て、町並みはだいぶ変わりましたが、お客様から『美味しいと言われてきた味』は今も変わらぬように大切に守っています。

國本屋
住　所：南巨摩郡富士川町鰍沢1723
電　話：0556-22-3128
ＦＡＸ：0556-22-6280
E-mail：Kunimotoya.com
注文方法：来店もしくは電話注文

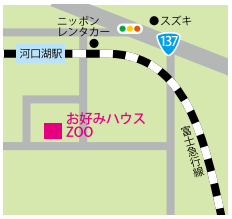


河口湖商工会

絶品！ 本格広島焼き＆鉄板焼き

厚い鉄板で焼き上げる本格広島焼きが絶品のお店です。
お好み焼きの他、たこ焼きやチーズオムレツなどメニューも豊富です。
熱々のお好み焼きを是非食べにお越しください。

お好みハウスZOO
住　所：南都留郡富士河口湖町船津3606-11
電　話：0555-72-6688
営業時間：18:00～23:00
（定休日：月曜日）



市川三郷町商工会

大塚にんじん 羊かん・ジャム

市川三郷町大塚地区で生産される長さ80センチほどのにんじんを使用し無添加で作っているジャムと羊かんです。高い栄養価と色鮮やかな甘いにんじんで作られたにんじんジャム･羊かん　お茶のお共にお楽しみいただけます。

ジャム　１瓶　￥590(税込)
羊かん　１袋　￥430(税込)

㈱ギフトセンターコスモス
住　所：西八代郡市川三郷町岩間50-2
電　話：0556-32-3535
ＦＡＸ：0556-32-3993
E-mail：gifucosu@agate.plala.or.jp
賞味期限：１年
注文方法：店頭販売またはTEL・FAX・メール可(別途送料)

IPP!N

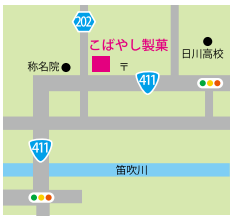
山梨市商工会

ぷるんと優しい食感の和涼スイーツ
桃温泉羊羹

山梨名産のフレッシュな桃と、山梨最古の温泉・岩下温泉のミネラル豊富な温泉水を使用し、山梨市在住の料理研究家・真藤舞衣子さん監修のもと滋味豊かな水菓子に仕上げました。よく冷やしてお召し上がりください。

1個 200円（税込）

有限会社　こばやし製菓
住　所：山梨市一町田中1127
電　話：090-5552-3916
ＦＡＸ：0553-22-7165
E-mail：mochiya5884@gmail.com
賞味期限：製造より常温30日
注文方法：電話、FAX、メール、
ネット通販（ニッポンセレクト.com）



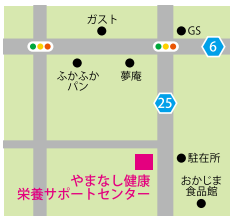
甲斐市商工会

チャレンジしてみませんか!
各種料理教室・飾り巻き寿司教室

特定保健指導・栄養・食生活支援などを中心に各種料理教室を開催しています。
厚生労働大臣賞など受賞した管理栄養士が運営する県内屈指の事業所です。
また、巻き寿司のインストラクターとして教室・養成講座を開催、子供の貧困対策として子供食堂を開設、婚活のお手伝いもしています。
四季折々の飾り巻き寿司を作って、季節や行事を感じてみませんか？
出前講座・祝い事（例：入学・卒業・就職・七五三・敬老の日）など特別なお寿司のご注文も承ります。

料理教室受講料
3,000円(税込)
飾り巻き寿司教室
受講料 2,500円
(税込)

やまなし健康・栄養サポートセンター
住　所：甲斐市中下条1324-5
電　話：055-234-5720
ＦＡＸ：055-277-4615
E-mail：df452388@fa3.so-net.ne.jp

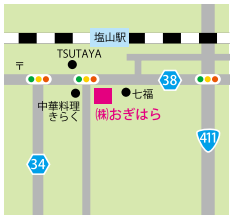


甲州市商工会

こだわりのお米
選ばれた米だけが名乗れる称号
「田乃神(たのかん)」

お米マイスター（五つ星）が、さまざまな産地へ赴き、米作りに情熱とプライドをもって真剣に取り組んでいる生産者とお米を探し出しました。このこだわりの美味しいお米を「田乃神」ブランドでお届けします。

株式会社　おぎはら
住　所：甲州市塩山上於曽1861-2
電　話：0553-33-2200
ＦＡＸ：0553-33-2351
E-mail：info@ogihara-inc.co.jp
ＵＲＬ：www.ogihara-inc.co.jp
注文方法：店頭販売・電話・ＦＡＸ・
インターネット（荻原定次郎商店）



中央市商工会

大型・中型・小型バス、ホテル・食事等の手配
貸切観光バス運行＆旅のお手伝い

安心・安全・快適な旅をお届けします!!
ホームページでコンセプト・会社案内等ご覧頂けると嬉しいです。

http//www.santo-bus.com

山都交通株式会社
住　所：中央市乙黒73-2
電　話：055-274-8822
ＦＡＸ：055-274-8824
E-mail：grace-elegance@sea.plala.or.jp
★お気軽にお電話ください。

関東ブロック商工会女性部交流研修会に参加して

甲州市商工会女性部部長　平塚　明美

平成二十九年度関東ブロック商工会女性部交流研修会が七月四日、東京都昭島市「フォレスト昭和館」にて開催されました。

ピンクのポロシャツを着た華やかな女性部員の明るい笑顔に出迎えていただき、着いた早々にパワーを貰いました。

一都十県から一、二五〇名、本県から一〇〇名の参加となり盛大に行われました。

本県代表の北杜市商工会　切刀三恵子さんの発表に先立ち、大根に似せた手作りグッズを手に持ち、小宮山部長の指揮のもと、一体となって盛り上げました。「割干し大根は、おふくろの味」は北杜市の女性部員さん達の苦労、切刀さんの人生と重ね合わせ、感情豊かな素晴らしい発表となり、私たちも感極まるものがあり、拍手も止みませんでした。山梨県としては、久しぶりの入賞となり、優秀賞をいただくことができました。

最優秀賞の千葉県代表鴨川市商工会は、鴨川のお母さんになるため、女性部と地域、学生とで話し合い企業組合を立ち上げ、亀田医療大学の学生食堂を開店し、部員達の生産した食材を使い、また、地域雇用や福祉作業所の障害者雇用を生み出した5年間の取り組みの発表でした。

優良賞の茨城県代表つくばみらい市商工会は、女性部の健康と体力アッププロジェクトと題して、部員に食事日誌・体重日誌をつけてもらい、お互いの健康に関する意識改革を行った内容で、今までに無い新しい取り組みでした。

各商工会ともに甲乙付けがたいすばらしい発表でした。女性部の交流体験により、自分を変えることができた、食べ物の大切さを子ども達に伝える事ができた、鉱山の要が女性の歴史であったことを知ることができたなど、思いがたくさん伝わりとても勉強になりました。

基調講演では、フジテレビアナウンサーの笠井信輔さんが、東日本大震災の現地での取材を通して、実体験し感じた思いをお話していただきました。小さな地震は連日起きていますが、時間と共に薄れていかないよう、取材したことを伝えていかねばならない使命が自分にあること、取材をしている中で、商工会に入会していたからこそ、多くの人に助けられた会員さんがいたお話もしていただきました。貴重なお話を伺うことができ、人は一人では生きていけないことを再確認し、助けあう気持ちを忘れずにいたいと思いました。

その後の情報交換会では、「スコップ三味線と甲斐の踊り子」を披露しました。大勢のみなさんが踊りの輪にはいり、大いに盛り上がり楽しい時間を共有することができました。

今回、参加できなかった部員の方達も、ぜひ来年は参加いただき、学びと共に楽しい一時を過ごせたら良いと思いました。

山梨県代表　切刀三恵子さん

関ブロ女性部交流研修会開会式

山梨県の女性部応援団

女性部全国大会in清流の国ぎふに参加して

市川三郷町商工会女性部部長　一ノ瀬　恵子

平成二十九年十月十九日、前夜から降り続いている雨の中、県内各地から二十二名の女性部員が集まり、岐阜で開催される全国大会に出発です。バスの中では、会話が弾んでいます。今回のスローガンは「ありがとう輝く笑顔でおもてなし　清流の国inぎふその出会いが未来へ」です。バスが下呂交流会館に到着すると大勢の岐阜県女性部の方々がグリーンのジャンパー姿で、拍手と笑顔で「ようこそ岐阜へ」のかけ声でお出迎えいただき感激しました。席を確認して物産会場へ向かうと、既に女性部の方々が買い物中で活気に溢れていました。大会は地元の郷土芸能で始まり、全女連の末武会長からは、「この大会で毎回勇気と元気と感動をもらっている。」との挨拶がありました。全国から約千九百名の女性部員が参加され、いよいよ主張発表です。最初は、関東地区千葉県代表の浅沼紀子さんです。学生食堂『亀ママキッチン』女性部活動の発展と社会貢献をテーマに笑顔いっぱいで発表されました。全国六ブロック代表の方々は、どの発表も甲乙つけがたい活動発表でした。

最優秀は、北九州ブロック代表沖縄県石垣商工会の河内由美子さん。女性部と地域振興まちづくり「心で香る贈り物」が選ばれました。

杉浦誠司さんの講演では、公私共に苦難のある日「夢」という漢字と「ありがとう」の言葉が夢の中で繋がり「めっせー字」が生まれて、見る人の捉え方でいろいろな解釈をしていただいていると話していました。

交流会は、会場を移動して行われ県内の女性部の方々と交流を深めることが出来ました。最後に岐阜の「郡上踊り」を全員で踊り盛り上りました。開催のために苦労をいとわず準備に携わっていただいた皆様に感謝しつつ帰路に着きました。

基調講演「文字職人 杉浦誠司氏」

全国大会　開会式

あいさつする全女性連
末武栄子会長

第21弾　女性部経営者インタビュー

美商女図鑑

いきいきと活躍する魅力的な女性部員を紹介します

韮崎市商工会女性部員
cucina italiana「オステリア 菜² -nana-」
中條 友子 さんにお話を伺ってきました。

国道20号から141号線を進み、ライフガーデンにらさき手前にイタリアの国旗が目に入ってきます。

2015年10月にオープンした、韮崎市富士見にあるイタリア料理のお店、「オステリア菜²－nana－」の中條友子さんをご紹介します。

プロフィール

中條　友子（なかじょう　ともこ）

「オステリア菜² -nana-」

住 所　〒407-0014　韮崎市富士見1-6-18

TEL/FAX：0551-23-7620

《OPEN》

Lunch/11:30～14:00（L.O）1,000（税抜）～

Dinner/17:30～21:30（20:30L.O）

《CLOSED》火曜日・不定休有

《PARKING》店舗向かって右側から入り、店舗裏側に有

《店内は16名ほど入れ、人数や予算に応じた相談も受けてくださいます。》

お店とお仕事について

店は今年の10月で丸３年を迎えます。私は、韮崎市内の酒屋さんに14年ほど勤務していました。主人は須玉にあるおいしい学校でシェフをしていましたが、店を開業することになり、私は店を手伝うことになりました。主人の仕事がリゾナーレ小淵沢、京都へ転勤、そしておいしい学校のシェフとなったので、韮崎市から県外へ、そしてご縁があり再び韮崎市に戻ってきました。韮崎市は以前住んでいたこともあり友達もいたので、不安なく戻って来ることができました。私は、もともと接客が好きだったので、お店の準備をはじめ、下準備の手伝いなどをしながら、フロアでのお客様の対応をしています。店は予約だけではなくぶらりとお見えいただいて大丈夫です。ランチは３種類のパスタランチコース、ディナーは３種類のコースとアラカルトメニューがあり、ディナーではピザをご用意しています。

お仕事するうえで心がけていることについて

いろんな種類の野菜を、みなさんに食べていただきたいと思っています。パスタにも野菜をたくさん入れ、地産地消を意識して地元の野菜を使うようにしています。

店の名前は、nana ＝ 菜菜 ＝ 野菜倍々（もりもり）の意味も込めています。

お薦めは、前菜を始めとし、たくさんの野菜を使っていることです。ランチAコースの前菜は８種類、それぞれ素材に合わせた味付けをしていますのでお薦めの逸品です。

商工会と女性部との出会い、良かったことについて

独立する時に、商工会と出会いました。私は、商工会のことは知りませんでしたが、主人の知人などの繋がりから商工会の話を聞き、商工会で創業の相談にのっていただきました。

私たちは勤め人で確定申告、税務関係について全くわからなかったので本当に助かりました。日々の帳簿は、私がつけていて、なかなか慣れず大変でしたが、現在は、記帳代行を利用し教えていただいています。記帳代行によりお手伝いいただけることは本当に良かったです。

商工会に入るのと同時に商工会女性部にも入部しました。お店が軌道にのるまでは、なかなか参加できないかもしれないので心苦しいという思いもありましたが、「参加できる時になったら参加してください。」との言葉に後押しされ入部しました。

仕事の時間のこともあり、なかなか部の活動に参加できていませんが、商工会から届く女性部のお知らせは必ず見ています。エコキャップ回収事業には協力できると思い、ペットボトルのキャップは集めています。

少しずつではありますが、商工会女性部に協力できることをみつけ、仕事と平行して、女性部事業へも参加していけたらと思っています。

これからの目標などについて

イタリア料理のお店はなかなかないので、お料理に好みはありますが、ちょっと行ったら、「あそこのお店美味しかったね！」と言われる、また、思っていただけるお店作りをしたいです。

また、韮崎市の方に店を知っていただきたいです。現在は口コミのみで、広告宣伝などはしていませんが、多くの方に「オステリア　菜² -nana-」を知っていただき、将来的には市内だけでなく県外など、いろんな人に気軽に来店いただきたいと思っています。

現在お店のFacebookはありますが、更新していないので、お店の雰囲気やおすすめメニューなどを伝えていけるよう、少しでも情報発信ツールを使えるように勉強していきたいと思います。

そして、仕事も頑張り、女性部活動に少しずつ参加し、人との繋がりを増やしていきたいと思います。

友子さんとご主人、お二人のアットホームなイタリア料理のお店、ぜひ、cucina italiana「オステリア 菜² -nana-」へお出かけください。

商工会女性部「災害対策費（見舞金）」の報告

全国統一「災害対策100円積立基金」事業は、自然災害等により被害に見舞われた商工会女性部に対し県女性連を通じて義援金を送ることにより、全国の女性部員が一丸となって、相互扶助を図ることを目的としております。

○取り組み状況

「100円積立基金」取り組み基金額
（平成29年12月現在）

全　国	9,585,940 円
山梨県	181,000 円

○災害対策費の拠出状況

平成29年12月現在、以下のとおり拠出しました。なお、平成23年度から3カ年計画で実施しました500円玉募金の一部も充当していますことをご報告いたします。

平成29年7月に発生した豪雨により被害のあった県女性連	福岡県女性連	700,000円
	大分県女性連	300,000円
計	2県女性連	1,000,000円

部員増強運動を実施

本年度も組織強化と帰属意識の高揚を目的に、平成29年9月1日～12月31日までを『県下統一加入促進強化期間』とし、純増3%アップを目標に部員増強運動を実施しました。

強化期間の成果は、新規加入者31名、平成28年度と同様脱退者数が上回り純増にはなりませんでしたが、多くの新規入部がありました。今後は女性部部長会議において、各商工会の活動状況などをご紹介し、情報交換を行っていきます。

なお、強化期間内の成績優秀な女性部とブロックに対して、平成30年度の県女性連通常総会の席上で表彰を行います。

表彰について

平成29年度の表彰

受賞おめでとうございます

平成29年11月16日に全国大会において表彰が行われ、優良女性部として上野原市商工会女性部が中小企業長官表彰を受賞しました。

中小企業長官表彰

上野原市商工会女性部

生活に役立つ情報

昭和町商工会女性部部長
島田　ひろみ

ハーブの効能

ハーブという種類の植物はありません。雑草も含めて、生活に役立つ植物は全てハーブと言えます。

当女性部では、今、そんなハーブを使ったドレッシングの試作と普及に努めています。そこで、ご存じの方も多いかもしれませんが、効能別に代表的なハーブをご紹介します。

ハーブティーやお風呂に入れても効果があると言われています。

【風　　邪】 カモミール、ユーカリ、タイム、エキナセア
【安　　眠】 ラベンダー、カモミール
【花 粉 症】 ペパーミント、カモミール、ローズ、ユーカリ
【貧　　血】 ローズヒップ、レモングラス、ローズマリー、ハイビスカス
【便　　秘】 ペパーミント、ローズマリー、ローズ
【ダイエット】 セージ、ステビア

《酢や醤油、オイルに入っているハーブ等のご案内》

お酢 … ローズマリー、ローリエ、セイジ、レモンタイム、唐辛子、昆布、オレガノ、にんにく（好み）

醤油 … ローズマリー、ローリエ、セイジ、レモンタイム、唐辛子、昆布、オレガノ、にんにく（好み）

オリーブオイル … ローズマリー、ローリエ、セイジ、レモンタイム、唐辛子、オレガノ、にんにく（好み）

※ほとんど同じですがオリーブオイルだけ昆布が入っていません。
※にんにくは好みになります

Editor's Voice

編集後記

女性部広報編集委員会
委員長　河内　晶さ子

昨年は、青年部連合会、女性部連合会組織化五十周年記念式典が、皆様方の御協力により恙なく挙行することができ、誠にありがとうございました。

今年は、平成最後の戌年です。戌年は、阿弥陀如来が守護本尊で「極楽浄土に導き、救済の力、滅罪、敬愛」のご利益があると言われています。ただご利益を待つだけでなく、戌年には勤勉で努力という意味もあるので、ご利益を自ら手繰り寄せるよう私達商工会女性部も努力して、これまで続けて来たさまざまな取組に良い結果を表わす年にして行きましょう。

「ほっ、えみ」発行にあたり編集委員並びに関係各位の皆様には、心より御礼申し上げます。

《編集委員》
委員長　河内　晶さ子
委　員　一ノ瀬　恵子（市川三郷町）（県女性連副会長・南都留中部）
平塚　明美（甲州市）
島津　英子（韮崎市）
小林　富美子（山梨市）
望月　千代子（早川町）
井上　廣子（富士川町）
高石　榮子（南アルプス市）
島田　ひろみ（昭和町）
中嶋　和子（大月市）
山口　かおる（道志村）
梶原　みほ子（河口湖）
原田　重子（県女連会長・甲斐市）